



## 平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年7月30日

上場会社名 大和小田急建設株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1834 URL <http://www.daiwaodakyu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 義明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部経理部長 (氏名) 来田 悟 (TEL) 03-3376-3112  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	10,168	△14.3	442	—	426	—	322	—
22年3月期第1四半期	11,865	8.9	△42	—	△77	—	16	△92.4

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	14	84	—	—
22年3月期第1四半期	0	76	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	51,393	9,791	9,791	19.1	450	99		
22年3月期	57,800	9,910	9,910	17.1	456	46		

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 9,791百万円 22年3月期 9,910百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	
22年3月期	—	—	—	10	00	10	00
23年3月期	—	—	—	—	—	—	—
23年3月期（予想）	—	—	—	5	00	5	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	24,900	△13.7	820	△1.8	810	2.4	360	△38.8	16	58
通期	69,800	△3.4	1,550	△53.6	1,410	△56.8	830	△40.1	38	23

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 2「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 一社（ ） 除外 一社（ ）

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期 1 Q	21,720,000株	22年3月期	21,720,000株
23年3月期 1 Q	9,355株	22年3月期	9,345株
23年3月期 1 Q	21,710,647株	22年3月期 1 Q	21,711,339株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想と異なる場合があります。

(参考) 平成23年3月期の個別業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	24,150	△14.1	800	△8.7	790	△4.3	350	△43.9	16	12
通期	67,900	△2.4	1,500	△55.7	1,360	△58.6	800	△43.4	36	85

(注) 個別業績予想数値の当四半期における業績予想の修正有無：有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	2
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
4. 補足情報 .....	7
(1) 受注実績 .....	7
(2) 売上実績 .....	7

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間のわが国経済は、輸出の増加や生産の持ち直しにより、一部の企業に収益改善傾向がみられましたが、依然として厳しい雇用環境、欧州の信用不安による海外景気の悪化懸念および金融市場の不安定など、予断を許さない状況が続きました。

当社グループの主要事業であります建設業界におきましては、公共事業は大幅に減少し、民間設備投資についても、企業の建設投資意欲が未だ顕在化せず、極めて厳しい状況の中で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは引続き採算性を重視した選別受注、原価低減活動および徹底した経費節減に取り組みました。その結果、当第1四半期の受注工事高につきましては、前年同四半期比33.9%減の109億2百万円となりました。売上高は、前年同四半期比14.3%減の101億6千8百万円、営業利益は4億4千2百万円（前年同四半期は4千2百万円の営業損失）、経常利益は4億2千6百万円（前年同四半期は7千7百万円の経常損失）、四半期純利益は前年同四半期に比べ大幅増の3億2千2百万円となりました。

なお、当社グループの売上高は、主たる事業である建築事業および土木事業において、契約により工事の完成引渡ししが第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産

当第1四半期末における資産の残高は513億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ64億6百万円の減少となりました。主な原因といたしましては、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。

#### ② 負債

負債の残高は416億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億8千7百万円の減少となりました。主な原因といたしましては、支払手形・工事未払金等が減少したことによるものであります。

#### ③ 純資産

純資産の残高は97億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千8百万円の減少となりました。主な原因といたしましては、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年4月30日に「平成22年3月期 決算短信」にて公表いたしました平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想を修正いたしました。

変更の内容につきましては本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成23年3月期の通期業績予想につきましては、変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

連結会計年度に係る減価償却費の見積り額を期間按分して算出する方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	14,188,869	9,159,146
受取手形・完成工事未収入金等	9,455,915	21,251,220
販売用不動産	176,936	279,321
未成工事支出金	5,191,762	2,993,266
材料貯蔵品	284,303	285,113
繰延税金資産	216,438	365,102
その他	862,365	3,122,376
流動資産合計	30,376,590	37,455,547
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,649,586	1,680,768
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	163,709	147,497
建設仮勘定	30,200	6,609
土地	13,818,129	13,048,048
リース資産（純額）	22,424	19,466
有形固定資産計	15,684,050	14,902,391
無形固定資産		
電話加入権	18,182	18,182
ソフトウェア	226,104	244,215
無形固定資産計	244,287	262,398
投資その他の資産		
投資有価証券	3,319,896	3,471,900
繰延税金資産	1,138,552	1,075,162
その他	648,690	651,146
貸倒引当金	△18,402	△18,402
投資その他の資産計	5,088,736	5,179,807
固定資産合計	21,017,073	20,344,596
資産合計	51,393,664	57,800,143

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,640,961	19,933,989
短期借入金	12,140,000	12,511,000
未成工事受入金	6,865,159	5,728,452
完成工事補償引当金	200,338	144,469
その他	1,370,086	2,907,954
流動負債合計	35,216,546	41,225,864
固定負債		
長期借入金	2,070,000	2,435,000
退職給付引当金	2,922,906	2,795,070
再評価に係る繰延税金負債	1,330,376	1,330,376
その他	62,585	103,803
固定負債合計	6,385,868	6,664,250
負債合計	41,602,414	47,890,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,086,000	1,086,000
資本剰余金	1,561,846	1,561,846
利益剰余金	5,652,711	5,547,636
自己株式	△2,407	△2,404
株主資本合計	8,298,151	8,193,078
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	343,021	566,873
土地再評価差額金	1,150,077	1,150,077
評価・換算差額等合計	1,493,098	1,716,950
純資産合計	9,791,249	9,910,028
負債純資産合計	51,393,664	57,800,143

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高		
完成工事高	11,544,343	9,879,146
兼業事業売上高	321,382	289,150
売上高合計	11,865,726	10,168,297
売上原価		
完成工事原価	10,644,866	8,531,054
兼業事業売上原価	179,107	153,706
売上原価合計	10,823,974	8,684,761
売上総利益		
完成工事総利益	899,476	1,348,091
兼業事業総利益	142,275	135,444
売上総利益合計	1,041,752	1,483,535
販売費及び一般管理費	1,083,857	1,041,131
営業利益又は営業損失(△)	△42,104	442,404
営業外収益		
受取利息	725	1,520
受取配当金	2,843	4,416
受取保険金	18,733	—
持分法による投資利益	4,549	4,278
雑収入	4,096	13,967
営業外収益合計	30,948	24,184
営業外費用		
支払利息	66,197	40,546
雑支出	0	—
営業外費用合計	66,197	40,546
経常利益又は経常損失(△)	△77,354	426,042
特別利益		
固定資産売却益	—	21,486
投資有価証券売却益	152,370	—
その他	—	3,085
特別利益合計	152,370	24,571
特別損失		
前期損益修正損	812	—
固定資産売却損	—	28
固定資産除却損	1,076	194
その他	372	196
特別損失合計	2,261	418
税金等調整前四半期純利益	72,754	450,195
法人税、住民税及び事業税	11,803	28,589
法人税等調整額	44,506	99,423
法人税等合計	56,310	128,013
四半期純利益	16,444	322,182



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	72,754	450,195
減価償却費	73,660	66,421
貸倒引当金の増減額(△は減少)	178	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	142,878	127,835
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△657	55,869
受取利息及び受取配当金	△3,569	△5,937
支払利息	66,197	40,546
固定資産除売却損益(△は益)	—	△21,263
投資有価証券売却損益(△は益)	△152,370	—
売上債権の増減額(△は増加)	11,261,436	11,795,304
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,206,893	△2,198,495
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,224,476	△5,293,028
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,165,241	1,136,707
持分法による投資損益(△は益)	△4,549	△4,278
その他	△386,103	1,596,909
小計	4,803,728	7,746,785
利息及び配当金の受取額	41,527	44,074
利息の支払額	△65,895	△40,164
法人税等の支払額	△717,106	△931,941
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,062,254	6,818,754
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△17,944	△1,259,168
無形固定資産の取得による支出	△4,900	△6,934
有形固定資産の売却による収入	—	432,913
投資有価証券の売却による収入	228,120	—
その他	△408	△651
投資活動によるキャッシュ・フロー	204,867	△833,840
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	△150,000
長期借入金の返済による支出	△604,000	△586,000
配当金の支払額	△108,556	△217,106
その他	△1,268	△2,083
財務活動によるキャッシュ・フロー	△813,825	△955,190
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,453,296	5,029,723
現金及び現金同等物の期首残高	7,621,252	9,159,146
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,074,548	14,188,869

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注実績

セグメントの名称	前第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
建築事業	13,501	8,220
土木事業	2,987	2,682
合計	16,489	10,902

(2) 売上実績

セグメントの名称	前第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
建築事業	8,141	5,944
土木事業	3,402	3,935
不動産事業	321	289
合計	11,865	10,168

(注) 1. 当社グループでは、建築事業・土木事業以外は受注生産を行っておりません。

2. 当社グループでは、生産実績を定義することが困難であるため、「生産の状況」は記載しておりません。

3. 上記の金額には、消費税は含んでおりません。